



申告相談の受け付けは伊丹市立産業・情報センター
 確定申告を伊丹市立産業・情報センターで受け付けます。期間は2月18日(月)～3月15日(金)午前9時～午後4時(土・日曜日は除く。ただし、2月24日(日)、3月3日(日)は開設)です。来場時は宮ノ前駐車場(有料)か公共交通機関を利用してください。市役所

2月18日から伊丹市立産業・情報センターに相談窓口を開設
 市役所では用紙交付と申告書の受け付けのみ実施

30年分の確定申告 2月18日～3月15日に伊丹市立産業・情報センターへ 申告の相談と受け付け

や伊丹税務署では、申告書作成会場を設けていません。申告相談などは、2月18日以降に伊丹市立産業・情報センターで受け付けます。市役所7階会議室では、作成済みの申告書を受け付けます。日時は2月13日(水)・14日(木)午前9時～午後4時、15日(金)午前9時～正午。確定申告は、国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp/>でも作成できます。インターネット(e-tax)で送信するか、印刷して郵送(申告書の控えが必要な場合は、切手を貼った返信用封筒を同封)で提出してください。【確定申告書提出時の注意】提出時、申告者本人や扶養親族などのマイナンバーの記載と、本人確認書類の提示または同書類の写しの添付が必要です。

市・県民税の申告

問い合わせ 市民税課 ☎(740)1132

2月18日(月)～3月15日(金)、市役所2階の市民税課で市・県民税の申告を受け付けます(土・日曜日は除く。2月24日(日)、3月3日(日)は開設)。昨年に市・県民税の申告をした人や、

国民健康保険税や後期高齢者医療などの申告が必要と思われる人に対し、2月上旬に申告書を発送する予定です。

公的年金などの収入金額が400万円以下で、同年金などに係る雑所得以外の所得が20万円以下の人は、還付を受ける場合を除き、所得税の確定申告は不要になりましたが、市・県民税の申告が必要になる場合があります。

問い合わせ 伊丹税務署 ☎(779)6121

こま回し名人が 実演と体験

問い合わせ 郷土館 ☎(794)3354

1月6日(日) ところ 郷土館

和太鼓 午前9時半～10時、正午～午後0時半
 こま 午前10時～正午

こま愛好家の枇杷絃一朗さんと喜代子さんが、青森の「ずぐり」や人形のからくりごまなど、全国の珍しい民芸こまなどを使ったこま回しを実演。こま回しの体験もできます。また、水舞流和太鼓「羽衣」による和太鼓の演奏(雨天中止)を同日開催します。入場には、団体割引の入館料が必要です。



1月27日
 に説明会

新病院の基本構想を説明 (仮称)市立総合医療センター基本構想の市民説明会を開催



市民が安心・信頼できる病院へ 新病院の特徴

- 病床数、診療科、専門センターの拡充
 病床数を400床確保し、28診療科12専門センターに拡充
- 病棟の全室個室化
 患者や家族などにとって、快適で利用しやすい環境を確保(無料個室7割、有料個室3割)
- 小児、周産期、救急などの政策医療を実施
 公立病院として不採算部門の政策医療を引き続き行う
- 専門的で高度な医療の実施
 重症患者の治療室を設置することで、これまで受け入れができなかった重症度の高い救急患者なども受け入れを行う

アステホールの周辺図



1月27日(日)午後6時半～8時半にアステホールで、(仮称)市立総合医療センター基本構想の市民説明会を開催します。パブリックコメントの意見などを踏まえ、考え方などについて説明します。説明会への出席を希望する人は当日会場へ(先着300人)。当ホールの専用駐車場はありません。公共交通機関を利用してください。

問い合わせ 政策調整課 ☎(740)1120

きんたくんエンゼル積立支援制度

赤ちゃん名義の口座に 5,000円を給付

問い合わせ こども支援課 ☎(740)1179

誕生日から1年未満に申請し、協力金融機関で口座を開設

市内の協力金融機関(池田泉州銀行・兵庫六甲農業協同組合・三井住友銀行)で赤ちゃん名義の積立口座を開設した人に、5,000円を給付します。対象は、市で出生時に住民登録を行っている赤ちゃん(誕生日から起算して6カ月未満の転入含む)。申し込み期限は誕生日から1年未満です。

希望者は、市役所3階のこども支援課に備え付けの申込書に必要事項を書き、〒666-8501・こども支援課に申請してください(郵送可)。すでに交付決定を受けた人は、3月31日(日)までに口座を開設してください。

